

いこいの村 栗の木寮だより 5月号

2022(令和4)年
5月31日発行
いこいの村・栗の木寮



卓球バレー大会第一位のメンバー

今年のGWは感染防止の観点から、多くの仲間が帰省を控え、栗の木寮で過ごして頂きました。支援員もGWを少しでも楽しんでもらうよう、普段と一味違った様々な取り組みを計画しましたので、期間中の日替わりイベントを紹介します。初日4/29は「こいのぼりを作ろう」4/30「買い物に行こう」5/1「お茶会&BBQ」5/2「卓球バレー大会」5/3「ファーストフードデー」5/4「バスボムを作ろう」5/5「温泉に入ろう」仲間の皆さんも日替わりイベントに積極的に参加しました。卓球バレー大会では、池田・森・馬場・山口チームが見事一位となりました。自分たちで作ったファーストフードデーの特大大ハンバーガー、味は格別で、大きな口を開け仲間みんな舌鼓を打ちました。コロナ禍で外出が難しい期間が続いていますが、楽しいGWを過ごすことができました。



お茶会
お客様お待た
せしました



BBQもう
焼けた
かな



🍴レタスカットは任せてね!!



玉ねぎ収穫作業



今年初めての玉ねぎ収穫です。今年の出来栄はやや小ぶりとなりましたが、昨年の秋に仲間が丹精込めて植え付けた苗が、立派に育ってくれました。収穫した玉ねぎは、長期保存ができるよう、風通しのよい日陰に吊るし、消費者のみなさんに届けるまで熟成期間を過ごします。

作業風景は、玉ねぎの根を切り取り、葉の長さを揃え、束ね合わせ、保存に備える作業を、仲間が力を合わせ行っているところです。

5月に誕生日を迎えた仲間の誕生会を26日に開催しました。5名の皆さんに、年齢や昔の思い出話、旅行に行った所、楽しみにしている事、会いたい人など、司会者の質問方式で、誕生日を迎えての抱負を語ってもらい、仲間全員でお祝いをしました。

その後お一人ずつに誕生日プレゼントが配られ、袋の中身に興味深々です。誕生会のクライマックスは、仲間がリクエスト(タケノコご飯・シラス・海老のかき揚げ等)した食事会です。

調理員による献立の説明の後、施設の仲間全員で特別メニューを美味しくいただきました。

5月誕生会



チハラ ヒト
千原寛人 支援員

シガ カイト
志賀凱人 支援員



5月1日より、栗の木寮の職員として新規採用した二人を紹介します。千原支援員は正職員として、これから栗の木寮を支えてもらいます。志賀支援員は現在大学就学中で、介護の現場や福祉の仕事を学ぶため、期間限定の臨時職員として勤務してもらいます。先輩支援員が支え寄り添う事で、一日も早く仲間に頼られる支援員となるよう頑張っています。